

---

# 子育て支援策・子育て支援サービスの 最適な情報提供方法

---

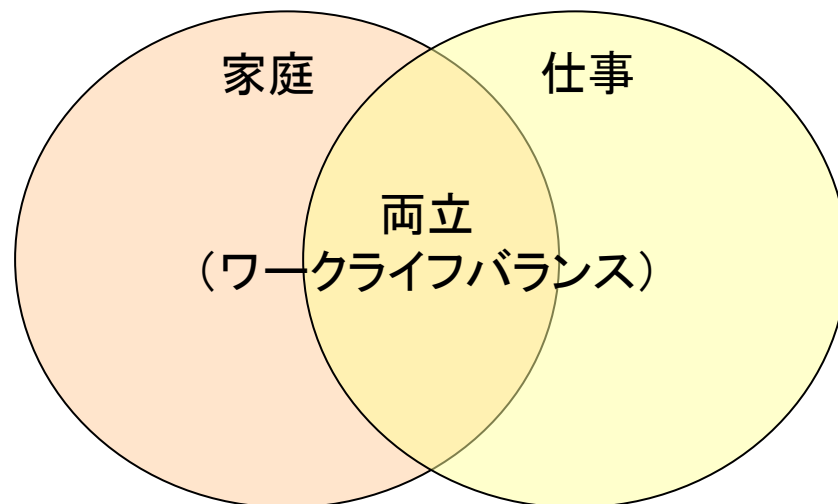
第4期SAS東京最終発表会2009年2月7日(土)

～第4期SAS東京\_\_WLBGroup～

稲葉・高柳・野間・柳沢

# ワーク・ライフバランスとは

ワーク・ライフバランスとは、「私生活の充実により仕事がうまく進み」「仕事がうまくいくことによって私生活もうるおう」という「仕事と生活の相乗効果を高める考え方と取り組み」全般を指す



# なぜWLBに取り組もうと思ったのか？

メンバーが最近不安や不満に感じていることだからです！

- 今年から就職して、予想以上に会社にいる時間が長く、会社以外での自己研鑽の時間や、ゆっくりとした時間を日常的にもつことが難しいと実感。
- 結婚した時に、自分に子どもが生まれたら、その子の人生に責任を持てる親になりたいと思った。責任を持つということは、育っていくすべての段階に責任を持つということだと思う。転職をして、公務員になった。一番恵まれた環境にいるといわれている状況でも、仕事に追われ、私生活を省みることができない人が大量にいる現実に疑問を感じている。
- 将来は働きながら、結婚もして子供もそだてたい。しかし、現実解としてイメージできない。

# 一般的にWLBという問題に直面するときとは？

- 新社会人
- 結婚を考えたとき
- 子どもができたとき、子供の成長の節目
- 会社の中で自分の役割が変わったとき

→ 新しい生活スタイルに調整する必要があるとき。

特に、子育てとフルタイム労働の調整は困難です。

そのため、多くの支援策が提供されています。

		支援策を提供する側		
		勤務している会社が提供	行政が提供	企業が提供
支援策を受け る側	勤務している会社		○	○
	共働きの両親	○	○	○

# 自治体の支援政策例

## ■ 世田谷

- ・認可外保育料助成
- ・さんさんサポート  
産後6ヶ月、産前1ヶ月の期間内に3回のヘルパー派遣
- ・インフルエンザ予防接種助成  
1～15歳を対象に、1回1,000円を助成

## ■ 港

- ・出産費を50万(上限)助成
- ・認証保育所保育料助成  
(最高40,000円/月を支給)
- ・児童手当(小6まで)

## ■ 江東

- ・ハッピーセカンド事業 (第2子以降の子どもを出産した世帯に、2万円分の区内共通商品券)
- ・第3子以降、保育料無料

## ■ 新宿

- ・誕生祝い品(図書カード1万円分プレゼント)
- ・認可外保育料助成  
認証保育所:20,000円/月  
保育室:12,000円/月  
保育ママ:4,500円/月

# たくさんの支援策があるのにまだ不安なのはなぜだろう？

## 20代、30代の方にお話を伺いました！

- 子供を産むことにハードルが高い(20代 女 未婚)
- 育児休暇で会社を休むのが不安(20代 女 既婚 子供なし)
- 男で育児休暇を取っている人が少ない(20・30代 男 未婚・既婚 子供あり)
- どんな支援があるかわからない(20～30代 男女 未婚・既婚 子供あり・なし)
- 子供が突然病気になって大変(20代 女 既婚 子供あり)
- 今、産まれても経済的に育てられない(30代 男 既婚 子供なし)
- 仕事をしたいのに、感情的に子供のそばを離れたくなくなりそう(20代 女 未婚)

# 共働きのパパママ(候補含む)にとってのWLB的問題点まとめ

- 相談相手の不在による不安
- 働き方が変化することへのストレス
- 性差の問題
- とにかくわからないことが多くて面倒
- 情報収集や手続き等に手間がかかる
- 計画できない諸問題が多い
- 経済的な問題

**→ 支援策がうまく機能していない現実**

# 数ある支援政策等を住民に届けよう！！

子育て支援策の使用率UPし、役所の職員も、  
民間企業で働く社員も、  
地域に住む住民も、  
皆、みんな、ハッピー！！

港

世田谷

武蔵野

SNS等、  
の情報媒体  
(子育て総合コンテンツ)



---

*For Special Smile*

*Of working parent*

*powered by Yahoo! Japan*

---

# どんなサービス？

- 誰のため？
  - フルタイムで就業している両親のため
- 利用価値は？
  - 自分に合った、今すぐできる“子育てとフルタイム労働”を可能にする方法を簡単に知れる
- 具体的にはどんなサービス？
  - 頑張ることと、頼ることの切り分けをするサービス

# 市場

- ターゲット: 広告単価の高いF1 (20-34歳の女性), F2 (35-49歳の女性)
- 競合:
  - WEB: ベネッセ (特にBizmom)、悩み辞典、こそだて、自治体HP、i-子育てネット、OYAIKU、@HOIKU+、etc
  - 雑誌: ???
- 自社:
  - Y! ベビー、Y! ウェディング

# マネタイズ概要

- 売り上げ(広告)
  - Y! ワークママ内
    - 広告単価の高い自力広告枠の設定ができる可能性が高い
    - 優良在庫となりえる。
  - Y! ワークママ外
    - 全社(パートナー含む)の行動ターゲティング広告のB-cookieの踏み台として貢献可能
- 売り上げ(情報掲載)
  - 季節にあった、行楽系の特集や、教育関連であれば販促費をとってこれる可能性が高い。
- 原価
  - 新規サービスとして立ち上げるのではなく、Y! ベビーやY! ウェディング内のカテゴリとして立ち上げるのも可能ではないか。
  - WEBメディアとしては信頼性のあるYahoo! ブランドをいかし、行政をCPとして獲得する。
  - 掲示板なども活発なカテゴリのため、CGMコンテンツも作成可能であろう。
    - 荒れやすいカテゴリではないと思われるが、要調査。
    - 荒れ防止のための費用は別途算出が必要。

# 健全性の検討事項

## ■ 法務

- 行政をCPとして考えていることからハードルが高い

## ■ CGM

- ナイーブなカテゴリであることから荒れ対策は絶対。  
どのレベルまで必要かは要検討
- ユーザー以外のクレーマーの想定調査

# 結論

- より詳細な機能の設定、UIの作成を試みなければ損益分岐点を求めることはできないが、コンセプトとしての可能性はある。
- 今後のワークフロー
  - 要件定義書作成
  - UI作成
  - CPとなる行政の温度感を調査
  - 法務的な検討事項洗い出し
  - 社内提案